

パラ6位入賞中西麻耶選手が表敬

9月8日、市長に報告

9月8日(水)午後2時、市立陸上競技場を練習拠点とし、東京2020パラリンピック競技大会の女子走幅跳(T64)6位入賞を果たした中西麻耶選手が市長を表敬訪問し、結果を報告する。

★8月28日(土)に行われた女子走幅跳(T64)決勝には片方または両方の下肢に義足を装着した10人の選手が出場。3回の試技を終えた時点での上位8名のみが、残り3回の試技に臨み最終順位が決定した。序盤から世界記録を更新する選手が現れるなどハイレベルな争いの中、中西麻耶選手は健闘し6位入賞を果たした。

★中西選手は大分県由布市出身の36歳(1985年6月3日生まれ)。21歳の時に、仕事中の怪我で右足を失う。2019年の世界選手権では金メダルを獲得。昨年の日本選手権では5m70のアジア新記録も樹立。今大会は世界女王として臨んだ。パラリンピックには2008年の北京から4大会連続の出場となった。東京2020パラリンピック競技大会に向け市立陸上競技場を練習拠点とし、市立中宮中学校出身の荒川大輔コーチと共に厳しいトレーニングに励んできた。

★結果報告会概要

日時：9月8日(水)午後2時～午後3時

会場：市役所別館4階 特別会議室

出席予定者：中西麻耶選手

枚方市スポーツ協会、枚方市陸上競技協会

枚方市、枚方市議会

<お問い合わせ>

観光にぎわい部 スポーツ振興課(担当：藤田) ☎072-841-1412 FAX072-841-1278